

生活習慣病重症化予防

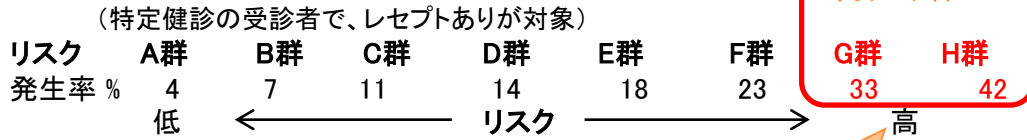
選定理由と概略

当健保の循環器系疾患の一人当たり医療費は第2位となっています。
生活習慣病関連では、1位 その他の心疾患、2位 高血圧性疾患、3位 糖尿病と上位を占めており、特に高血圧症は、脳卒中のリスクが高くなりますので、生活習慣病の中での重症化予防を行うこととしました。



① 特定健診、レセプトデータ 過去5年分を AI による解析 (Myscope) 組合員全員が対象

② 重症化リスク保有者を8分類



③ 高リスク群 (G群 H群の2分類) の方からプログラム参加者を募集 (健保で 5名程度選抜)

④ 本人の参加意思の確認

参加意思 無し → 終了

参加の意思表示有り

⑤ プログラム実施希望者が 通院中の医師から受諾書 をもらい、プログラムが発動 (承諾書の入手できない場合は参加不可)

⑥ アプリ『Mystar』をスマホにインストール、Fitbit による歩数・脈拍・睡眠、減塩センサーで塩分摂取量を毎日入力

⑦ PREVENTの医療スタッフが(1回/2週間)電話面談での保健指導

⑧ かかりつけ医と経過レポートでの情報共有

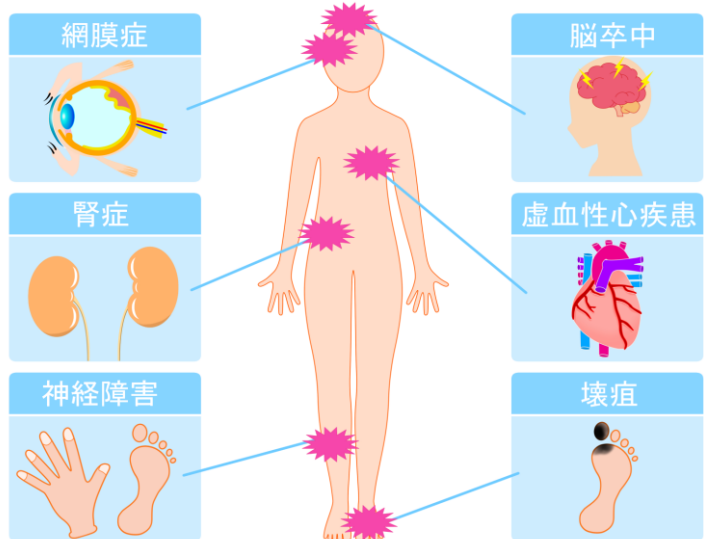
(医師との情報共有)

※6か月間のプログラムとなります。

※スケジュール概略日程
6~7月頃から始まります。

期待される成果

- ・正しい生活習慣が身についた。(減塩、運動習慣、等)
- ・血圧正常値まで低下
- ・重症化発症率の低下が見込める。(虚血性心疾患、脳血管疾患 等)



重症化した場合の負担 (参考資料)

	一人当たりの年間医療費	罹患後の負担
心筋梗塞	200-250万円	再発の不安、労働制限
脳梗塞	150-200万円	片麻痺、言語障害、記憶障害、 労働制限、職務内容の変更
脳出血	200-250万円	
腎不全	500-600万円	透析による定期通院 (2-3日に一度)